

### 様式3 記入例

## 煙突用断熱材使用煙突状況

角形煙突の場合は大きい方の内寸を記入してください。

例えば、内寸で50cm×30cmの煙突用断熱材が使用されている場合は、50と記入してください。単位cmは自動で入力される書式設定になっています)また、1本の煙突で径が異なる場合は、太い方の数値を記入してください。途中で内寸が変わる煙突の場合も大きい方の内寸を記入してください。

一つの学校で複数の煙突を保有している場合、それぞれの煙突ごとに内容を記入してください。  
煙突用断熱材の内容が全て一緒であっても、まとめて1本毎に記入してください。

数字は半角で記入してください。ただし、平成元年の「元」の字のみ漢字を使ってください。

劣化の有無については、損傷、劣化等によりばく露のおそれがある場合は有欄に「1」を無欄に「0」を入力、損傷、劣化等がなくばく露のおそれがない場合は有欄に「0」を無欄に「1」を入力してください。  
また、石綿含有状況の有無が把握できており、既に囲い込み等がされている場合で、措置状況欄が「済」となっている場合は、有欄、無欄ともに「0」としても構いません。石綿含有状況の有無が把握できていない場合は、措置状況欄が「済」であっても石綿含有状況の有無を確認し、把握する必要があります。

市区町村名等	機関名	本数	建築年	建築区分		煙突長さ	煙突太さ (内径)	使用状況		石綿含有状況			措置状況	劣化の有無	
				建物一体型	独立型			用中	停止中	有	石綿含有率	無		有	無
〇〇市	A小学校	1	昭和50年	1	0	10m	60cm	0	1	1	70.00%	0	済	0	1
△△市	B小学校	1	平成6年	1	0	15m	50cm	1	0	0	0.00%	1	0	0	0
△△市	C小学校	1	昭和40年	1	0	20m	75cm	0	1	1	30.00%	0	未済	1	0
△△市	C小学校	1	昭和40年	1	0	20m	75cm	0	1	1	30.00%	0	未済	1	0
□□市	D小学校	1	平成元年	0	1	8m	40cm	0	1	1	0.00%	0	未済	1	0
〇〇町	E小学校	1	昭和45年	0	1	8m	60cm	0	1	1	0.00%	0	未済	1	0
△△町	F小学校	1	昭和60年	0	1	13m	90cm	1	1	1	0.00%	0	済	1	0
××市	G小学校	1	昭和63年	1	0	20m	60cm	1	0	0	0.00%	0	済	0	0

本数は必ず1になります。複数の煙突を合算し10などといった数字とはなりません。

小数点以下を四捨五入し、整数で記入してください。図面等や実測で13,400mmと記載があったものであっても、13.4mとせず13と記入してください。(単位mは自動で入力される書式設定になっています)

小数点以下を四捨五入し、整数で記入してください。図面等や実測で745mmと記載があったものであっても、74.5cmとせず75と記入してください。(単位cmは自動で入力される書式設定になっています)また、1本の煙突で径が異なる場合は、太い方の数値を記入してください。

含有率が不明の場合は0を記入してください。石綿含有率は、わかっていたら、参考で入力してください。(単位%は自動で入力される書式設定になっています)わからない場合は、「0」としてください。

石綿を含有していない場合は0を記入してください。劣化の有無、措置状況欄は全て「0」を入力してください。

石綿を含有している場合で、措置済みの場合は「済」、措置済みでない場合は「未済」のどちらかのみを記載してください。実施要領では、措置済みの場合に「封じ込め状態」又は「囲い込み状態」のいずれかを記入する。としてましたが、訂正します。

【石綿含有状況の有無、劣化の有無が専門家等に依頼する関係で不明となってしまう場合は以下のとおり】

石綿含有状況の有無、劣化の有無が調査中で不明な場合は、有欄・無欄ともに「0」を入力してください。調査が完了していないので、様式2の「調査中機関数」に計上し、調査中であっても、様式2の「煙突の保有状況」に機関数(本数)を計上してください。

既に囲い込み等の措置がされていて、石綿含有状況の有無、劣化の有無が調査中で不明な場合は、有欄・無欄ともに「0」を入力するとともに、措置状況の欄に「済」を入力してください。調査が完了していないので、様式2の「調査中機関数」に計上し、調査中であっても、様式2の「煙突の保有状況」に機関数(本数)を計上してください。

【記入上の留意事項】

※1 平成26年10月1日時点で仮設建物や他の施設を使用している場合、原則当該施設を

平成26年10月1日時点

様式2 記入例

煙突用断熱材使用煙突状況調査票(特定調査)

都道府県名	
学校種別	

機関情報	機関名	
	所属名	
	担当者名	
	連絡先(電話)	
	E-mail	

煙突用断熱材使用煙突状況						
機関種別	調査中機関数	煙突の保有状況 機関数 (本数)	①左記のうち、石綿含有断熱材を使用しているもの	②左記①のうち、措置済状態にあるもの	左記①のうち、措置済状態ではないもの	
			機関数 (本数)	機関数 (本数)	③損傷、劣化等による石綿等の粉じんの飛散により、ばく露のおそれがないもの 機関数 (本数)	④損傷、劣化等による石綿等の粉じんの飛散により、ばく露のおそれがあるもの 機関数 (本数)
校舎	1	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
屋内運動場		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
寄宿舍		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
学校体育施設 (プール・武道場など)		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
給食施設		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
船舶		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
その他施設 (専用講堂や上記のいずれにも属さない 工作物など)		0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計		1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

石綿含有の有無に関わらず、煙突用断熱材を使用した煙突を保有している場合は、煙突の保有状況に計上してください。  
石綿含有状況の有無、劣化の有無が調査中で不明な場合は、「調査中機関数」にも計上してください。

既に囲い込み等の措置がされていて、石綿含有状況の有無、劣化の有無が調査中で不明な場合は、「調査中機関数」に計上することとなりますが、いくら措置済み状態であっても、そもそも①の石綿含有断熱材を使用しているか不明なため、②の措置済状態にあるものとして計上することはできません。

様式3の全ての煙突の本数(船舶の本数を除く)と、数が一致します。

【記入上の留意事項】

- ※1 平成26年10月1日時点での調査票提出は不要。なお、他の施設を使用している場合は、当該施設を使用している機関に計上。
- ※2 「船舶」とは、総トン数20トンを超過する船舶を指す。

煙突用断熱材を使用した煙突を保有しており、様式3で記入しなければならない項目が1つでも不明な場合(石綿含有率を除く)は、措置済みやばく露のおそれがない場合であっても、石綿使用状況調査としては、石綿の使用等について不明なため、調査未完了となり、「調査中機関数」に計上してください。

該施設を調査対象とし、被災により同時点で使用していない施設については調査票の提出は不要。  
また、所有する機関が本調査対象外である場合は、当該施設を使用している機関に計上。  
なお、「船舶」の隻数・本数は「計」の欄には加えない。

様式2-5  
(公立学校)  
(専修学校、各種学校(国公立))  
(都道府県取りまとめ用)